

トーナメント・クレジット- RIO 2016

ある問題が生じてその対応にパラTT部門のみでなく、ITTFプレジデントおよび東京ITTF ECもあたることになったことを受け、SOC はリオ 2016 のトーナメントクレジットポイントに関して次のことを決定した。

提示:

1. オセアニアについては、110トーナメントクレジットポイントとし、毎年のパーセンテージ要件を削除する。新しい地域で2014年にトーナメントは開催されない。
2. アフリカについては、110トーナメントクレジットポイントとし、毎年のパーセンテージ要件を削除する。2014年にトーナメントは開催されない。
3. その他の地域については変更なし。
4. PTT、ITTF 両方の大会に参加するプレイヤーはすべて、ITTF の主要大会(コンチネンタルおよびワールドチャンピオンシップ、プロツアー、ナショナルオープンなど)に参加する際にトーナメントクレジットポイントを加算していくものとする。

この結果、PTT 以外からのメンバーも含めて作業部会が設立され、今後の資格規則を検討していくことになる。